

たぐすい

TAKUSUI

4

2008年 April

No.618



News 但馬の春を締めくくる「田結わかめ祭り」について

ウチの漁協! JF育波浦

CONTENTS

2 旬に想う
権兵衛がタネまきゃ
表紙の言葉

3 NEWS
Part 1 但馬の春を締めくくる
「田結わかめ祭り」について
Part 2 イカナゴイベント

5 TOPICS
第13回全国青年・女性漁業者交流大会
水産庁長官賞受賞！
浜の協同の力を集めて、智恵と工夫で、
省エネ漁業を実現しよう！！

6 フリースペース our hour
本年4月より
新しい漁業経営安定対策事業がスタート！！

9 REPORT
ゴールドリーダー号流出油事故により
漁業被害が甚大に！！
お魚調理ワンポイントアドバイス

10 兵庫JCC通信
お魚バブバブ Quiz

11 行事予定
大輪田塾だより
「浜のおかず家」つかしん店
店舗形態が変わりました！

12 ウチの漁協
JF育波浦

表紙の言葉



洲本より津名を望む

海と町。山と空。日本の縮図のようなこの風景。このバランスが日本を豊かな国にしてきたのでしょうか。海に生きる我々は、この海を後世に残す重要な役割を背負っています。



写真と文 遊乃子



鹿の落とし角

権兵衛がタネまきゃ

◆奈良名物の歌に「大仏に鹿の巻筆、あられ酒、春日灯籠、町の早起き」という。早起きが名物に入る。野鳥類も夜明けと共に活動する。カラスも早起きであり、薄明に啼きを離れて夕焼けまで戻らない。スズメは日の出四〜五分前に起きて、戻るのが早い。カラスより目撃者だと言われている。街中でカラスが人を襲ったとかゴミを荒らしている。街中でカラスだが、生ゴミが豊富で天敵の猛禽も居らず、都会は雛を育て易い環境だから、カラスが増えて当然なのである。我が菜園でも苺やトウモロコシは防鳥ネットが不可欠で、黒い集団にカーカーと飛び回られるとサスペンス映画そのままに得体の知れぬ怖さを感じる。

◆「権兵衛がタネまきゃ、カラスがほじくる」というが、この権兵衛さん、尾鷲市に近い町で山林を開墾、村一番の分限者になった実在人物である。歌詞には害鳥に悩む実態が詠まれている。カラスは雑食で環境適応性があり、都会でゴミを漁り、農村では農作物を食い荒らす。日本には五種が生息し、通常カラスというのはハシブトガラスとハシボソガラスであるが、ハシブトガラスの大脳はニホンザル並みに大きく、簡単な道具を使いこなす。楊枝を使い穴からタネを取ったり、高みから貝を落として貝殻を割ったり出来る。カカシや威しには直ぐに馴れ、

それと判ると満腹するまで食い荒らして行く利口さである。

◆多くの鳥は美麗で明朗快発、可憐だとして愛玩されるが、カラスは嫌われる。昔話では、カラスは純白だったが、フクロウの染物屋に黒く染められたという。カラスの群れに責められるフクロウを描いた屏風があり、宮本武蔵の作と伝えられている。カラスの黒一色を喪服と見做し「カラスが鳴くと人が死ぬ」とか、鳴き声が不吉の前兆だと嫌うが、熊野大社では《神様の使い》として崇める。三本足のカラスを太陽光の化身とし、護符を戸口に貼ったり病人の枕元に置いて降魔除災とする。ちなみに日本サッカー協会の標章は三本足のカラスだ。

◆都市で暮らすカラスが、針金製ハンガーを材料に巣を造ったという。ヨーロッパでは小鳥の営巣期に、色とりどりの毛糸屑を窓辺に置いて、小鳥の巣造りを助けるそうである。ヒナが育って巣立つと、役目を終えた巣を集めて互いに自慢をし合う。優雅で品のいい遊びである。野鳥に餌を与えると、鳥は労せず食にありつけるため人を見れば近づこうようになる。都市に住むカラスは人間依存型の動物で、悪食ともいう雑食性だから、残飯などは御馳走の部類になる。その数を減らすには、人間が生活習慣を改め、生ゴミを減少するしかない。

但馬の春を締めくくる

「田結わかめ祭り」について



但馬に春を告げる風物詩としては、ホタルイカやハタハタが有名ですが、春を締めくくる水産物の代表として“わかめ”があります。

かつては、各浜の地先で養殖が盛んに行われていましたが、現在はほとんどなくなってしまいました。

そんな中、JF但馬・津居山支所に属する田結(たい)地区では、昔から天然わかめの漁が続いており、浜の地名にちなんで“神水(かんずい)わかめ”として出荷されたり、JF但馬の津居山加工場で認証食品として塩蔵わかめに加工されて販売されています。

今回、このわかめの美味しさをたくさんの人に知ってもらい、食べてもらうために、地元の婦人会・水産会・青年クラブなど地域の方々総出で開催している手作りの「田

結わかめ祭り」を紹介させていただきます。

「田結わかめ祭り」は、田結漁港にわかめの天日干し施設が整備されたことを記念して、平成12年から開催されており、今年で第9回目となります。

わかめしゃぶしゃぶの無料試食コーナーがあったり、先着でわかめの無料配布があったり、無料体験航海があったりします。また、海産物、わかめ入り商品(わかめもち・わかめおにぎり・わかめ味噌汁)、新鮮野菜・果物などの販売コーナーもあります。

たくさんの鯉のぼりが勇壮に泳いでいる風景も見ることができます。今年は、5月11日(日)に開催されますので、是非一度足を運んでみて下さい。

(但馬県民局但馬水産事務所水産課 長島)



田結のわかめに舌つづみ



たくさんの鯉のぼりが目印です

イカナゴイベント

兵庫県イカナゴ謝恩実行委員会は皆様に地元の新鮮なイカナゴをたくさん食べていただくために、本年度も多彩な活動を展開しました。

● 解禁日通知

消費者の皆様に兵庫のイカナゴをPRするため、ポスター掲示や新聞掲載などによりイカナゴ新仔の解禁日をお知らせしました。



● 販売促進

イメージキャラクターであるイカナゴの新平くんと新子ちゃんが量販店の店頭で春を届けました。イカナゴの様々な料理方法を普及するため、量販店にDVDを、一般消費者にリーフレットを配布しました。また、イカナゴ漁を身近に感じていただけるよう、ラジオ関西「新鮮いかなご速報」の放送やJF兵庫漁連のホームページを通してリアルタイムなイカナゴ漁等の情報発信を行い、販売の促進に努めました。



立派なイカナゴのくぎ煮が出来ました



上手に炊けるか興味津々

● くぎ煮料理教室開催

地域の郷土料理である「くぎ煮」を伝承するため、県内の中学校計8校約880名の生徒を対象に、また兵庫楽農生活センターにおいて計2教室約50名の一般の方を対象にくぎ煮教室を開催しました。

最初は「きもち悪い～」とイカナゴに触れなかった中学生も、教室がくぎ煮の良い匂いに満たされ、出来上がったくぎ煮を食べると「美味しい、楽しかった」「家でも作ってみたい」と生き活きとした表情を見せてくれました。一般の方からは「思っていたより簡単」などの声を聞き、興味深く参加されていました。



イカナゴを洗うのもおっかなびっくり



こちらはとても楽しそう



炊たくぎ煮は今夜のおかず



主婦の方々もうまく炊けました

第13回全国青年・女性漁業者交流大会 水産庁長官賞受賞!



3月5日(水)より2日間にわたり第13回全国青年・女性漁業者交流大会が虎ノ門パストラルで開催されました。本大会は全国の女性・青年漁業者が、日頃の研究・実

践活動の成果を発表し、相互の技術・知識の交流を図るために毎年開催されています。今回、本県からはJF室津の磯部公一氏が「播磨灘に夢を託す～垂下式貝類養殖の取り組み～」また、JF福良の前田朋子氏が「魚と私～淡路島から贈り出される3年とらふぐ～」と題して成果発表を行いました。

活動発表はテーマにより、第1～5分科会に分かれて行われ、各会場では熱心な、またユーモラスな発表がなされました。厳選なる審査の結果、第2分科会において磯部氏が水産庁長官賞を受賞されました。



前田さんの発表風景



皆様の協力ですばらしい賞をいただきました

浜の協同の力を集めて、智恵と工夫で、 省エネ漁業を実現しよう!!

急激な漁業用燃油価格の高騰により、「漁に出られん!」「出れば出るほど赤字だ!」と、漁業経営は深刻な状況に立たされています。

燃油価格は、世界的な石油需要の増加から、中長期的にみても高止まりの状態が続くことが予測されており、燃油高を乗り切る省エネ型の漁業へ転換していくことが急がれます。

この度、19年度補正予算で、漁業者グループが取り組む省エネ漁業への転換を促進するため「水産業燃油高騰緊急対策基金(102億円)」による支援事業が行われることとなりました。

1 グループによる輪番休漁と活動を支援する対策

<省エネ推進協業体活動支援事業>

省エネを推進する漁業者グループが、燃料の消費量を削減するために輪番休漁を行う協定を結び、輪番休漁者が行う漁場生産力向上の取り組みを支援します。



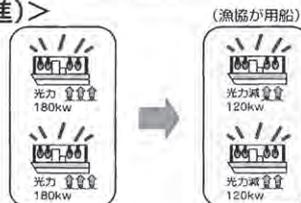
取組例

- ・魚付林の整備
- ・藻場・干潟の整備
- ・種苗の放流
- ・産卵場・育成場の整備
- ・漂流・漂着ゴミの除去
- ・密漁監視 など

2 省エネ型操業への転換を支援する対策(参加する全漁船を用船します)

<小規模漁業構造改革促進対策事業(省エネ促進)>

省エネ型の操業形態への転換に取り組もうとする漁業者グループの全漁船を、漁協等が用船(チャーター)し、新たな操業形態を実証する活動(減船をふくむ)を支援します。



3 協業化のための省燃油型施設等の導入を支援する対策

<漁業経営体質強化対策事業>

沿岸漁業者
を対象とした
支援策

省エネに取り組む漁業者グループの育成と、省エネ推進と協業化に必要な省エネ技術・設備の導入を支援します。



本年4月より

新しい漁業経営安定対策事業がスタート!!

本年4月より、新しい漁業経営安定対策事業（愛称：積立ぶらす）がスタートしていますので、当紙面をお借りしてその概要をお知らせします。

1. 趣 旨

我が国漁業の急速な脆弱化に対し、将来にわたって国民に対する水産物の安定供給の確保を図っていくためには、漁業者の経営改善の取り組みの促進により、水産物の安定供給を担う「効率的かつ安定的な漁業経営」を育成することで、我が国漁業の構造改革を加速化し「効率的かつ安定的な漁業経営」により漁業生産の大宗が担われ、資源状況に見合った持続可能な生産構造を実現することが不可欠となっている。

しかし、漁業経営は、本来的に不安定性が大きく、とくに、収入の不安定性が、漁業者が経営改善に取り組む際の阻害要

因となっている。

そこで、「効率的かつ安定的な漁業経営」を実現するために積極的かつ計画的に経営改善に取り組む漁業者を対象に、安心して経営改善に積極的に取り組める環境を整備するため、

- ① 現行の漁業共済の経営安定機能に上乘せする形で、
- ② 収入の減少による漁業経営への影響を緩和し、その経営改善を支える「新しい漁業経営安定対策」を平成20年度から実施する。

2. 仕組み（兵庫県版）

(1) 対象漁業者の加入要件

漁業経営安定対策の対象となる漁業者は、次に掲げる要件のすべてに該当する者とする。

① 経営改善の取り組み要件・・・毎年度判断

趣旨：「効率的かつ安定的な漁業経営」を目指して積極的かつ計画的に経営改善に取り組む経営体を対象とする

「効率的かつ安定的な漁業経営」の育成を目的とする漁業経営の改善および再建整備に関する特別措置法（昭和51年法律第43号）〈漁特法〉に基づき、漁業者が作成する経営改善計画の都道府県知事による認定を受けていること。

② 所得に関する要件・・・加入時のみ判断

趣旨：他産業並の所得の安定的な確保などの経営レベルに達した「効率的かつ安定的な漁業経営」を目指しうる所得水準にある経営体を対象とする

経営改善の取り組みによって漁業所得について「他産業並の所得」の安定的な確保が見込まれる所得水準にあること。所得に関しては、前3年中1年以上、右記の範囲にあること。

兵庫県	個人	法人
上限	5,905千円	8,226千円
下限	2,934千円	4,257千円

漁家経営体（個人）… 青色申告の「青色申告特別控除前の所得金額」を元に判断

法人… 被雇用者（日本人海上従事者）の源泉徴収票の「支払金額」+「社会保険料等の金額」を元に判断

上記の所得金額は20年度に加入する方についての金額で、この金額は毎年変更されます。

（内閣府「県民経済計算年報」を使用。20年度契約は16年度の年報値、21年度は17年度…となります）

③ 漁業共済への加入要件・・・毎年度判断

趣旨：この事業による収入変動への対応に加えて、大きな災害にも対応する漁業共済と連携することで一層の経営安定を確保する

漁業共済を契約割合80%以上で加入していること。

④ 主業・年齢要件・・・加入時のみ判断

趣旨：主に漁業から収入を得ながら、将来にわたって継続的に国民に対する水産物の安定供給を担いうる経営体を対象とする

ア. 主業要件 主に漁業から収入を得ていること → 総収入の1/2以上が漁業収入であること
《前1年で判断し、前1年で要件を満たさない場合は前2・前3年の両年とも満たすこと》

イ. 年齢要件 個人の場合は、当該経営体のうち「海上従事日数が最も多い者」の加入時の年齢が 65歳未満 であること。

なお、法人については[イ. 年齢要件]を、漁協自営については[ア. 主業要件]、[イ. 年齢要件]ともに課さない。

⑤ 資源管理の取り組み要件・・・毎年度判断

趣旨：単に自己の経営改善に取り組むのみではなく、我が国漁業全体のための取り組みにも積極的に参加する経営体を対象とする

ア. 資源管理の取り組み要件（養殖業以外） 地域での資源管理の取り組みが行われている場合には、地域協議会から、それらの取り組みの非協力的な経営体とされていないこと。
「地域での資源管理の取り組み」には、地域における自主的な取り組みも含めることとする。具体的には、地域協議会で判断。

イ. 漁場環境改善の取り組み要件（養殖業） 地域協議会から、持続的養殖生産確保法（平成11年法律第51号）に基づく漁場改善計画に非協力的な経営体とされていないこと。

(2) 対象漁業種類 漁業共済の対象漁業種類（真珠養殖業を除く）

(3) 具体的内容

ア. 漁獲共済等の加入者に対する新しい漁業経営安定対策（個別PQ積立方式）

個別の共済契約ごとに、過去5年中の最高年と最低年を除いた3年間の個々の経営体の漁獲金額（生産金額）の総平均である「基準漁獲金額（基準生産金額）」と個々の経営体の「当該年の漁獲金額（特定養殖共済の場合は生産金額）」の差額から、「自己負担部分」を除いて、積立金の範囲内で補てん（「漁業災害補償制度による補償との重複」を排除）。

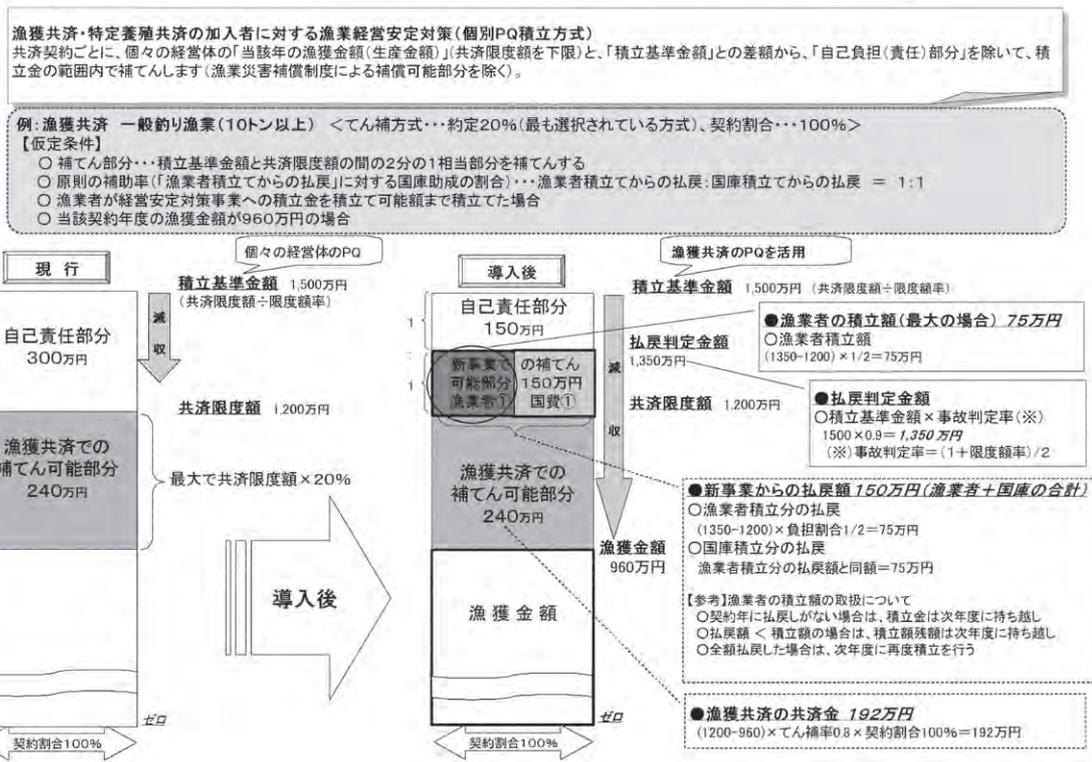
積立金は、払戻し時に政府1：生産者1の割合を基本となるよう、拠出。

イ. 養殖共済の加入者に対する新しい漁業経営安定対策（集団PQ積立方式）

個別の養殖共済契約ごとに、過去5年中の最高年と最低年を除いた3年間の地域の平均出荷価格の総平均である「標準出荷価格」と地域の当該年の平均出荷価格である「当該年の出荷価格」（下限価格を下限）の価格差にそれぞれ個々の経営体の「当該年の出荷重量」（標準出荷重量を上限）を乗じた金額から、「自己負担部分」を除いて積立金の範囲内で補てん（未出荷のものを対象とする漁業災害補償制度による補償とは、そもそも重複せず）。

積立金は、払戻し時に政府1：生産者1の割合を基本となるよう、拠出。

【漁獲共済・特定養殖共済版】具体的なイメージ

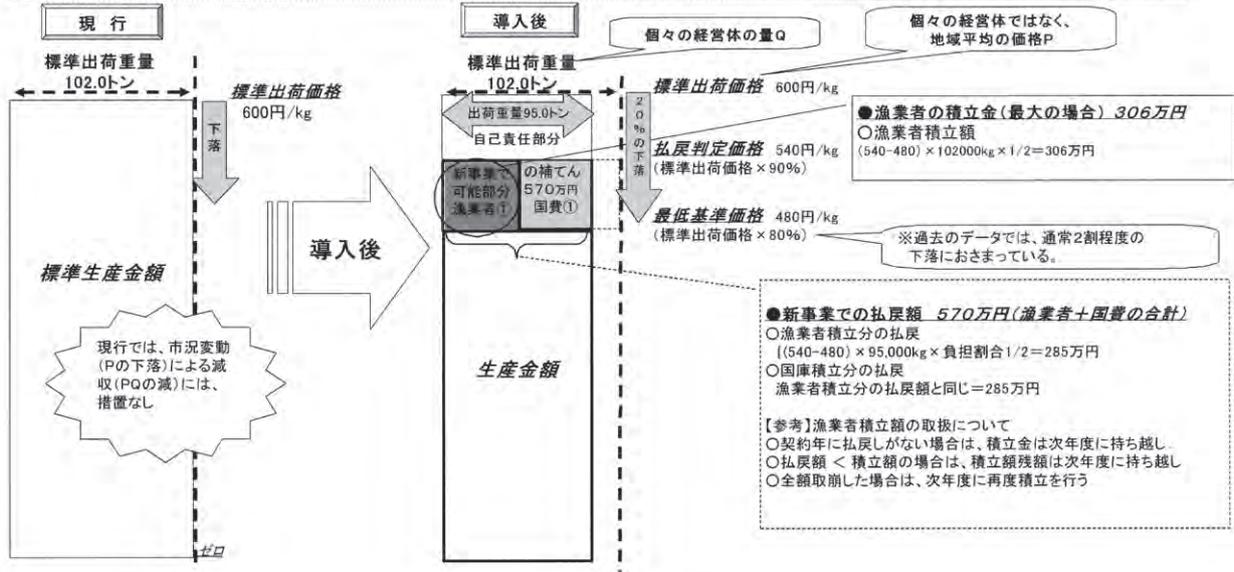


【養殖共済版】具体的なイメージ

養殖共済の加入者に対する新しい漁業経営安定対策(集団PQ積立方式)
 養殖共済契約ごとに、当該年の平均出荷価格である「地域ごとの出荷価格」(最低基準価格を下限)と、「地域ごとの標準出荷価格」とに、それぞれ個々の経営体の「当該年の出荷重量」(標準出荷重量(当該年又は前年の養殖数量のいずれか低い方に基づき算出)を上限)を乗じた価額の差額から、「自己負担部分」を除いて、積立金の範囲内で補てん。

例: 養殖共済 2年魚はまち <例: 標準出荷金額6,120万円・生産量20,000尾(102.0t)、標準出荷価格は600円/kg、出荷時重量5.1kg>
 【仮定条件】

- 補てん部分…標準出荷価格と最低基準価格の間の2分の1相当部分を補てん
- 原則の補助率(「漁業者積立てからの払戻」に対する国庫助成の割合)…漁業者積立てからの払戻:国庫積立てからの払戻 = 1:1
- 漁業者が経営安定対策事業への積立金を積立て可能額まで積立てた場合
- 地域の平均単価480円、生産者出荷重量95.0tの場合



(4) 支援期間など

20年度から実施することとし、

- ①支援期間は、1経営体当たりでは経営改善計画期間である5年間とするとともに、加入時期は、対象漁業者の要件を満たすためなどの準備期間を考慮して、5年間の加入申請期間(20年度から24年度)を設置。
- ②この事業全体としては、29年を目標年次とする沿岸漁業の構造展望に即し、10年間の事業期間(20年度から29年度)。
- ③この事業期間に必要な国費所要額の合計を、5年間(20年度から24年度)で基金造成。

(5) 事業の執行体制

事業主体は、全国漁業共済組合連合会(事務委託契約により兵庫県漁業共済組合)

(6) 手数料について

積立契約を利用する場合には、**積立金額 × 3%の手数料**がかかります。
 (契約者の自己都合による解約は、解約手数料として一律1万円がかかります)

3. 20年度予算規模

約 52 億円 (一般会計) うち基金への拠出額が約 50 億円

本件に関するお問い合わせ先 JF兵庫漁連 新漁業経営安定対策推進室 または 兵庫県漁業共済組合 まで

ゴールドリーダー号流出油事故により 漁業被害が甚大に!!

3月5日午後3時ごろ、垂水沖で発生した3隻の衝突事故において沈没した「ゴールドリーダー」（以後G号）より油が流出し、ノリ養殖漁業や船びき漁業等が大きな被害を受けています。

事故直後、G号から流出した油は明石海峡の東西に広がり、摂津、播磨、淡路東浦、淡路西浦地区の養殖ノリセットに漂着し、県下のノリ養殖セットは一部を除き撤去せざるを得ない状況に。また、最盛期を迎えていたイカナゴ船びき漁業は、直後に好漁場である海峡筋での操業を禁止し、さらに、14日以降には操業の中止や遠い漁場での操業を余儀なくされるなど、混乱が広がりました。

一方、沈没したG号は小型の貨物船であるため、船主責任制限法における漁業補償の額が少なく、撤去に掛かる費用も捻出できない状況です。よって、G号流出油事故対策本部や被害漁協は事故直後から各市町、県、農林水産大臣、国土交通大臣等へ要望・陳情を行い、行政に



苦渋のノリ廃棄作業が行われました



水産庁山田長官へ被災状況の説明 冬柴大臣に要望書を手渡す小松本部長

よる廃棄ノリ搬送・処分費用の助成や各種資金の利子補給、共済金の早期支払いなどの協力を得ましたが、被害漁業者の来期にむけた操業資金の確保は難しい状況で、現在も様々な施策が検討されています。

4月に入り当初の浮流油は姿を消しましたが、沈没地点では今なお小規模な油膜が確認されており、今後の漁業への影響が危惧されています。一次産業の担い手として食の安全・安心を守り「海の防人」を自負する漁業者として、対策本部は沈没の撤去と海上交通安全法別表に掲げる航路の海難事故に対する基金設立に向けて活動します。



自民党本部 水産総合調査会にて救済措置を要望



お魚調理 ワンポイントアドバイス

「魚は目を見て選びましょう」



料理教室などで、そうは教えてみても販売店に並ぶ魚はすでに下処理された魚ばかり。

「店のおっちゃん目ですか？」と聞き返されるほどに、魚の目は見あたりません。

魚を姿のまま買って行かれる方が減っているので、魚屋さんはそれにあわせ、調理済みの魚を中心に売りますので、切り身や刺身の元となる魚の姿を知らない人が増えています。そんな時代ですから、美味しい魚をいただくためには、鮮度や味を判断できる自分の目を鍛えることが大事です。何もむつかしいことはありません。"数多く見てください" "習うより慣れる"です。

そして、どんな流れで今の状態になっているのか考えてください。獲りかたは？ 流通方法は？ 大量に獲れたものなのか？ 旬のものなのか？ 考えながら数多くみることで、前に見た時とは違う鮮度の差が見えてきます。

あらためて よく見てください 魚たち かわいい顔してますよ！



太子町で 農住組合竣工式を開催

2月25日、太子町田中地区において、太子町田中農住組合の土地区画整理事業竣工式が行われました。太子町田中農住組合は、組合員12名が協同で農と住の調和したまちづくりを行うため、平成16年10月に太子町で初めて設立した農住組合で、地区面積約77a、平成18年3月24日に兵庫県知事より土地区画整理事業施行認可を受けました。竣工式当日は組合員をはじめ、行政・JA関係者など約40名が出席しました。

同農住組合・田中繁幸組合長が「本日無事竣工を迎えられたのは、事業関係者や自治会の皆様のお陰。今後も当地区の発展を願う」と謝辞を述べました。

また、来賓の太子町・首藤正弘町長とJA兵庫西・中村益夫組合長が祝辞を述べ、田中地区のますますの発展と、農住組合制度の普及促進を願いました。

同農住組合は、これより組合解散手続きを行うと同時に、組合員それぞれの土地活用を行う予定です。



田中地区の発展と農住組合の普及を願って竣工式を開催

<http://www.zenchu-ja.org/>

姫路医療生活協同組合 福祉介護センター『すずかぜ』 雪景色の開所式



昨年10月から建設を始めた、福祉介護センター『すずかぜ』。小規模多機能ホーム『すずかぜ』、訪問看護ステーション『花北』、ヘルパーステーション『花北』の3つの事業所が入ります。3月1日のオープンに先駆けて2月24日に開所式を開催しました。当日は、この冬一番の積雪で、開催が危ぶまれましたが、320人の方が来場されました。

内覧会では、建物内が見学者で隙間がない程いっぱい。新しい事業所の職員が建物内をご案内し、介護や利用の相談も受けました。地元にお住まいのご高齢の方が多く見受けられ、ご家族と一緒に見学されていました。

内覧会の間に、外の会場では式典の準備が整い、威勢のよい太鼓の響きとともに開所式が始まりました。太鼓は民族歌舞集「結」のみなさん。後に見事な獅子舞も披露してくださいました。

これまで「すずかぜつくる会」を結成して、建設運動に



とりくんできた中ブロック・東ブロックの支部が手作りの温かい料理でおもてなし、大変寒い一日でしたが、歓談の声も高らかに、事業所の最初の一步を踏み出しました。

<http://www.co-op.or.jp/jccu/>

お魚バブバブ Quiz

魚類は、孵化直後から各ヒレがしっかりする直前までの状態を仔魚、その後親魚と同じ形に育つまでの発育期間を稚魚と呼びます。孵化直後の仔魚は、親魚と似ていない場合も多く、面白い特徴がある種類も多く存在します。

今回は魚類以外で見た目そのままです。これは一体何でしょう？



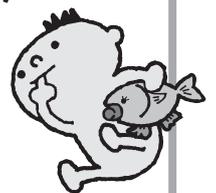
写真提供：兵庫県立水産技術センター

ヒント

- ①日本全国では、日本海の大型の種類やさらに手が長い種類などもあります。
- ②瀬戸内海・大阪湾のマ○○は夏が旬。この時期には麦わら○○とも言われます。
- ③エビやカニが大好物です。

旧約聖書では食べることを禁止されていました。文化は色々ありますが、もったいないですね。

みんなも
考えてみよう！



答えは、P11下部に掲載しています



行事予定

<変更になる場合があります>

JF兵庫漁連		
4月	24日(木)	13:00～ 理事会(中会議室) 第13回のり入札会
5月	22日(木)	13:00～ 理事会(中会議室)

JFぎょさい兵庫		
4月	22日(火)	13:30～ 全国会議(東京)
5月	14日(水)	13:30～ 監査会
	21日(水)	13:00～ 理事会(中会議室)

但馬漁保		
5月	20日(火)	13:30～ 通常総代会(JF但馬)

JF兵庫信漁連		
4月	23日(水)	13:30～ JFM中央本部委員会
	24日(木) 26日(土)	全漁連期末監査
	25日(金)	13:00～ 理事会(中会議室)
5月	8日(木)	監事会
	23日(金)	13:00～ 理事会(中会議室)

JF共水連兵庫		
4月	24日(木)	13:30～ 担当者会議(神戸産業振興センター)
5月	16日(金)	14:30～ 運営委員会(中会議室)

振興基金		
4月	23日(水)	15:30～ 監事会(基金事務所)

基金協会		
4月	23日(水)	13:00～ 監査会(小会議室)
5月	16日(金)	13:30～ 理事会(中会議室)

内海漁保		
4月	23日(水)	13:30～ 理事会(ペアール神戸)
5月	30日(金)	10:30～ 通常総代会(ペアール神戸)

兵庫県		
4月	22日(火)	14:00～ 瀬戸内海海区漁業調整委員会 (中央労働センター)

大輪田塾だより

3月19日(水)、兵庫県水産会館にて大輪田塾を開催し、兵庫県消費流通課の内田主査が「食品の表示」と題して、また、(財)ひょうご豊かな海づくり協会 但馬栽培漁業センターの永山所長が「栽培漁業の概要」と題して講義を行いました。

塾生は、食品表示義務の盲点や栽培漁業が抱える問題について活発な意見交換を行いました。



大輪田塾についてはJF兵庫漁連ホームページより
《会員・職員》のページへ



パスワードを入力し、《大輪田塾》のページへ

JF兵庫漁連ホームページ

<http://www.jf-net.ne.jp/hggyoren>

または、

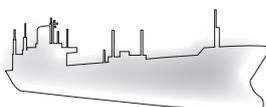
「兵庫県漁連」で検索!

「浜のおかず家」つかしん店 店舗形態が変わりました!

JF兵庫漁連の鮮魚直売店「浜のおかず家」(尼崎市)は、販売コストを下げ、より競争力を増すために、この4月より固定店舗ではなく直販プロジェクトチームによる簡易店舗販売へとリニューアルしました。

同店舗は、平成18年4月につかしんショッピングセンターへ出店。以後、惣菜を含めたおかずの提案販売から鮮魚を中心とした販売形態に移行し、平成19年9月よりさらに来客数を伸ばしていましたが、さらなる経営力強化のために、この度の店舗形態変更を行いました。当面はショッピングセンター内において毎日出店予定となっております。今後も流通加工事業では攻めの販売戦略を進めていきます。

編集後記



貨物船の沈没事故は瀬戸内海の各地に大きな被害をもたらしています。また、ノリ養殖業が播磨と淡路の一部を残し生産中止に追い込まれ、イカナゴ漁では終漁日が早まるなど、その影響は測りしれません。この事故では、漁業者だけでなく商社や仲買業者、そして消費者までもが被害者といえるかもしれません。

船責法で被害賠償が制限される今回の事故を教訓に、新たな補償基金制度が創設されることを願います。

拓水は JF 兵庫漁連 HP にて掲載中です ▶ <http://www.jf-net.ne.jp/hggyoren/>

イカナゴ漁
発祥の組合

熟練した技術と若い力を合わせ 漁業の未来を躍進する!!

ウチの 漁協!



No.55

明石海峡を渡り、淡路島の北西に位置する海沿いの町、淡路市育波。播磨灘を望む広い漁港と、停泊する漁船の姿が数多く見られるこの海辺の町で漁業を営んでいるのが、育波浦漁業協同組合です。兵庫県は、イカナゴの産地として全国的にも有名なのは皆さんご承知のとおりです。その兵庫県でも

いち早くイカナゴ漁に取り組み、兵庫のイカナゴ漁発祥の地として歴史に名を刻んでいるのが、このJF育波浦なのです。操業を始めてから現在まで、イカナゴはもちろんのこと、チリメン・ノリについても漁獲量・品質は県内トップクラスを誇り、まさしく兵庫県の漁業を牽引してきたJFといえるでしょう。また、後継者不足が問題となる組合が増えているなか、若い組合員も多く、活気にあふれている組合です。

栄養豊富な漁場、鹿の瀬を操業海域とする育波浦では、3月から4月はイカナゴ、5月から11月にかけてはチリメンを水揚げしています。同じ船びき船を用いて、イカナゴの季節が終われば、次はチリメン漁にシフトするという形で、これら二つの魚種を効率よく獲っていきます。ただ、いくら効率よくとはいっても、イカナゴとチリメンは大きさに違いがあるため、それぞれに合わせて網を付け替える必要があります。JF育波浦では、この漁に使用する網を組合員さん自らの手で一本の糸から作っているといいます。

これは手製だからこそ、自らの漁のスタイルに合った網を作り出すことができ、漁がしやすいという漁師の経験に基づいてのこと。こうした作業は、JF育波浦に代々受け継がれてきたまさに伝統の技で、このような漁へのこだわりが、豊

富な漁獲量を実現しているといえます。

また、JF育波浦のもう一つの名物ノリでは、現在組合員さんの5分の1が養殖に従事され

ています。JF育波浦のノリは品質についても折り紙つきで、淡路島で開催された第32回淡路のり品評会では、JF育波浦の組合員の方々が出品したノリが最高の賞、兵庫県知事賞をはじめ数々の受賞を果たすという快挙を成し遂げ、この受賞を機にJF育波浦のノリブランドは、よりいっそう確固たるものとなったといえるのではないのでしょうか。

このように、イカナゴ・チリメン・ノリのどれもがJF育波浦の大きな売りですが、実はほかにも隠れた名物があります。それは「フルセ」、またの名を「カマスゴ」というイカナゴの成魚です。普段私たちがよく口ににするイカナゴの釘煮は、稚魚の新仔ですが、新仔に負けず劣らず美味しいと漁師の間で評判なのが、このフルセ。鮮度が落ちるのが早いため、市場に出回る機会は少ないですが、水揚げしてすぐの新鮮なフルセは、刺し身やてんぷらなどにして食べると絶品だといひ、隠れたファンも多いようです。今後は、フルセをあまり知らない人たちにも知ってもらえるよう、全国にフルセの美味しさを伝えること、そしてJFも消費者のニーズに合わせた販売方法を模索し、販売力強化に尽力していきたいとの目標を掲げるJF育波浦。イカナゴ・チリメン・ノりに次いで、フルセの全国展開を目標に、新たなブランド確立に向けて前進を続けています。



製水冷蔵庫



荷捌所



船の上架施設

<漁協メモ>

育波浦漁業協同組合
代表理事組合長 小溝 政二
組合設立日 昭和24年8月1日
組合員数 正組合員190名
／計190名



拓 4 April

発行 財団法人 兵庫県水産振興基金

〒652-0844 神戸市兵庫区中ノ島2-2-1 TEL 078-681-3789 FAX 078-651-4687